JR東日本ニュース

2026 年 11 月 10 日
東日本旅客鉄道株式会社

欧州での新たな事業チャレンジが始動

～事業を通じた日本と欧州の新たな顧客接点の創出～

○JR 東日本グループは、「勇翔 2034」で掲げるグローバルビジネスの成長と地域価値の向上に向けて、国内で培った生活ソリューションの知見・ノウハウを活かしながら、欧州での事業開発にチャレンジしています。
○イギリスでは、現地企業の M&A を通じ、自販機事業をイギリス国内の約 95%の主要鉄道路線網から空港へと拡大し、次は欧州大陸への進展の検討段階へと進んでいます。また、日本食文化の事業展開として、販路であるロンドンでの「TOKYO ONIGIRI」の常設化・多店舗化によるブランド強化を目指すほか、フランスのパリ・リヨン駅での「EKIBEN TOKYO」の実証実験を今年冬から 1 年間行います。
○これらの事業では、JR 東日本豊里創生株式会社が手がける岩手県産「ひとめぼれ」を活用するほか、JR 東日本グループエリアの地域産品や工芸品などを販売し、日本と欧州との新たな販路を創出していきます。

1．欧州における事業展開の方向性

JR 東日本グループは、グローバルフロンティアでマーケットインの視点に立ち、駅ナカや駅周辺などで培ってきた生活ソリューションの知見・ノウハウと、各国の事業基盤を活かし、グローバルビジネスを展開していきます。

欧州においては、JR 東日本グループの英国法人 JRE Business Development UK（JRUK）とパリ事務所がこれまで構築してきた事業基盤やネットワークを活用し、自販機、おにぎり、駅弁などを起点として、欧州における事業展開を本格化していきます。交通結節点を中心に事業と顧客接点を面的に拡大しながら、将来的には飲食、小売、地域産品販売、広告、観光などの多様な機能を組み合わせた事業展開を目指します。

交通結節点を利用する多様なお客さまとの接点を広げ、これまで培った知見やネットワークを活かしながら欧州各国へ事業領域と展開エリアを拡大することで、海外版 J-TOD を視野に入れた新たな価値創造に挑戦していきます。


イギリスの空港内の自販機


地産品を販売する自販機イメージ

２．具体的な取り組み

（１）イギリスを起点とした自販機事業の拡大

JR 東日本グループは 2019 年、イギリスにおいて当時は珍しかったキャッシュレス決済や遠隔管理対応の自販機 3 台を導入しました。2024 年には Decorum Vending Limited（デコラム社）の全株式を取得し、現在はイギリスの主要鉄道路線の約 95%と主要空港で計 1,800 台規模の自販機を運営するまでに拡大しています。

また JRUK では、JR 東日本グループの地域ならではの商品をお客さまに届けるノウハウを活かし、日本各地の地域産品を販売する自販機事業をイギリスへ展開しています。今後も、イギリスにおける地域産品の新たな販路・顧客接点として自販機を活用し、日本各地の商品と、地域や文化の魅力をより多くのお客さまに届けていきます。



地図出典：Yahoo!地図（プレスでの許諾番号：Z17LE 第 1041 号）
イギリス国内の自販機導入路線および空港

さらに、自販機市場に成長余地がある欧州において、イギリスで築いた事業基盤を足掛かりに、さらなる成長を目指します。新たな商品展開や広告・サイネージ機能を活用したプロモーションなど、自販機を起点とした新たな価値を創出するとともに、イギリスで得た収益や知見を次の成長に再投資し、欧州大陸への事業展開につなげていきます。

（２）「TOKYO ONIGIRI Produced by おむすび処 ほんのり屋※」の常設化

2025 年 12 月に JRUK と株式会社 JR 東日本クロスステーション（JR-Cross）は、ロンドン市内のジャパンセンターフラッグシップストア（レスタースクエア）に POP-UP 店舗「TOKYO ONIGIRI」を開業しました。日本の駅ナカで培った「おむすび処 ほんのり屋」のノウハウをベースに、日本産米にこだわり、地域食材を活用した商品を展開するほか、お客さまの目の前でにぎる本格的なおにぎりを提供しています。また、店舗では、燕三条の鎚起銅器（ついきどうき）のお猪口や「おやつ TIMES※」などの地域産品および鉄道グッズを販売し、日本各地の観光情報も紹介してきました。



TOKYO ONIGIRI 店内の様子

2027 年には JR 東日本豊里創生が岩手県花巻市のはなまき農産株式会社から事業承継後、初めて収穫した岩手県産「ひとめぼれ」を、株式会社百笑市場（所在地：茨城県下妻市、社長：長谷川 有朋）を通じて輸出し、おにぎりに使用する予定です。日本の農業を未来へつなぐとともに、産地の魅力やおいしさも発信していきます。

開業からまもなく 1 周年を迎え、多くのお客さまからご好評いただいており、多店舗展開に向けた第

一歩として、常設化を目指します。将来的にはイギリスの駅ナカやフードコート、さらには欧州へと店舗を広げるとともに、地域産品やおにぎりに使用する日本各地の食材販売などの商品展開も視野に入れています。こうした取り組みを通じて、より多くの海外のお客さまが食を起点に日本の地域や旅とつながる接点を広げ、訪日や地域への来訪につなげていきます。

※おむすび処 ほんのり屋：JR-Cross が国内で運営するおむすび専門店。首都圏を中心に 20 店舗以上

※おやつ TIMES：JR 東日本グループが展開する、日本各地の素材や食文化を活かしたオリジナルおやつブランド



地図出典：Yahoo!地図（プレスでの許諾番号：Z17LE 第 1041 号）

TOKYO ONIGIRI の所在地



人気上位メニュー

（生成 AI により作成）

（３）EKIBEN TOKYO をパリへ

JR 東日本グループは、駅弁を通じた地域活性化の経験を踏まえ、フランスのパリ・リヨン駅にて 2026 年冬より約 1 年間、駅弁の POP-UP 店舗「EKIBEN TOKYO」を開設します。JR-Cross が監修した駅弁販売のほか、ボンディッシュ株式会社監修で冷凍弁当の輸出・販売を行い、JR 東日本豊里創生が手がけた岩手県産「ひとめぼれ」も使用する予定です。

今後は店舗の常設化、地域食材を活用した駅弁の開発、おにぎり等の販売品目の拡充などを視野に取り組みます。日本各地の食材や駅弁を通じて、日本ならではの豊かな食文化を届け、新たな食の楽しみ方として定着させるとともに、事業の拡大を目指します。



地図出典：Yahoo!地図（プレスでの許諾番号：Z17LE 第 1041 号）

EKIBEN TOKYO の所在地（パリ・リヨン駅）



Concept Design by Sae MAEDA

EKIBEN TOKYO の店内イメージ



提供：JR-Cross

提供する駅弁のイメージ

（４）伊藤園との連携による日本のお茶文化の発信

株式会社伊藤園（所在地：東京都渋谷区本町、社長：本庄大介）と連携し、日本食と相性の良い「お～いお茶」を提案し、日本のお茶文化の魅力を発信していきます。TOKYO ONIGIRI では店舗内の自販機で、EKIBEN TOKYO では駅弁のお供として「お～いお茶」を提案することで、日本の味と旅情をお届けします。



伊藤園と連携した自販機

３．今後の展開

JR東日本グループは、日本各地の食や地域産品、文化の魅力を欧州のお客さまへ継続的に発信することを起点に、欧州における事業基盤と顧客接点のさらなる拡大・強化を図ります。商品との出会いや体験をきっかけとして日本への関心を高め、将来的な訪日や東日本エリアをはじめとする地域への来訪につなげることで、交流人口の拡大と地域活性化に貢献します。

さらに、日本各地の自治体や事業者と連携した商品・サービスを展開することで、欧州事業の成長と地域価値向上の好循環を構築します。こうした取り組みを通じて、東日本エリアと欧州をつなぐ新たな価値を創出できる交通結節点を中心としたLXの実現を目指します。



JR 東日本グループがグローバルビジネスとしてめざすもの

参考

■JRE Business Development UK について

イギリスや欧州他国における JR 東日本グループの成長戦略を策定、実行するための現地法人です。スマートリテール事業をはじめ、新たなマーケットをデザイン、新規事業を機動的に展開するため、①現地リサーチ&マーケティング、②事業会社等への投資、③グループ支援・コンサルティングを行っています。

【会社概要】

商号	JR 東日本英国事業開発 （英文名：JRE Business Development UK、略：JRUK）
所在地	4th Floor, 30-31 Furnival Street, London EC4A 1 JQ
資本金	25.1 百万ポンド ※JR 東日本 100%出資
設立	2024 年 6 月 21 日
代表者	名川 進
事業概要	イギリス及び欧州他国の交通結節点における調査事業及び投資事業

■Decorum Vending Limited について

イギリスの鉄道運行会社の約 9 割から自販機運営権を獲得し、事業を拡大している会社です。遠隔での在庫管理システム及び AI によるオペレーターの補充ルート構築機能を活用した運営体制や、自販機を活用した広告やプロモーションビジネスなどの事業も展開しています。

【会社概要】

商号	Decorum Vending Limited
所在地	2b Trafalgar Court, Ampress Lane, Hampshire, SO14 8QE
資本金	5.8 百万ポンド ※JRUK100%出資
設立	2015 年 6 月 3 日
代表者	Declan Sewell
事業概要	イギリス国内の駅を中心とする自販機事業および広告等関連事業

■株式会社 JR 東日本クロスステーションについて

駅ナカを中心に、小売、飲食、自販機、商業施設など幅広い事業を展開する JR 東日本グループ会社です。駅ナカで培った商品開発や店舗運営のノウハウを活かし、国内外における新たな食の価値創造と事業展開に取り組んでいます。

【会社概要】

商号	株式会社 JR 東日本クロスステーション
所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-33-8 サウスゲート新宿ビル
資本金	41 億 1 百万円
設立	2021 年 4 月 1 日
代表者	代表取締役社長 伊藤 敦子
事業概要	小売事業、飲食事業、自販機事業、商業施設の開発・管理・運営等

■JR 東日本豊里創生株式会社について

JR 東日本事業エリアの主要産業である稲作において、担い手不足や耕作放棄地の増加といった地域課題の解決に向け、農業法人等への出資や経営支援を行う会社です。米づくりの生産性向上や収益力強化を通じて農業の付加価値向上を実現し、持続可能な地域農業の発展と日本の食料自給率向上への貢献を目指しています。

【会社概要】

商号	JR 東日本豊里創生株式会社
所在地	東京都港区高輪２丁目２１－１ THE LINKPILLAR１ NORTH 6F TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub（LiSH）Studio1
資本金	4 億円
設立	2026 年４月 28 日
代表者	代表取締役社長 髙橋 大輔
事業概要	農業法人等への出資、経営支援事業、コンサルティング業

■ボンディッシュ株式会社について

法人顧客向けの食事サービスを中心に事業を拡大している会社です。セントラルキッチンで調理した料理を各拠点で温めて提供する「キッチンレス社食」により、厨房設備への大きな初期投資なしで社員食堂を導入できる運営モデルを展開しています。法人向けケータリング・デリバリーのほか、キャラクターカフェや VIP ルームの運営も手がけています。

【会社概要】

商号	ボンディッシュ株式会社（2026 年 1 月に株式会社ノンピから商号変更）
所在地	東京都千代田区一ツ橋 1 丁目 2 番 2 号竹橋ビル 16 階
資本金	6,900 万円
設立	2003 年 3 月
代表者	上形 秀一郎
事業概要	社員食堂や社内カフェテリア、キャラクターカフェの企画・運営、法人向けケータリング事業等

■過去の関連プレス

【自販機関連】

●英国ウェストミッドランズトレインズの沿線価値向上に取り組みます！ ～イギリスの鉄道駅で自動販売機事業のトライアルを開始～（2019 年 7 月 3 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2019/20190706.pdf

●英国ロンドンの駐車場でデジタル自動販売機のトライアルを開始します（2020 年 11 月 19 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2020/20201119_ho05.pdf

●英国で自販機ビジネスを事業化！～交通拠点を中心にデジタル自販機の設置を拡大していきます～（2022 年 5 月 31 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2022/20220531_ho01.pdf

●英国で日本の地産品・鉄道グッズを販売！ デジタル自販機による地産品販売 ～ジャパン・ハウス ロンドンにて日本の魅力を伝えます！～（2023 年 6 月 30 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2023/20230630_ho01.pdf

●イギリスで事業会社を取得し、駅を中心に自動販売機ビジネスを拡大します～スマートリテールビジネスを通じた欧州の交通拠点におけるサービス向上に挑戦します～（2024 年 8 月 1 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2024/20240801_ho02.pdf

●イギリスにおける自動販売機事業の新たな展開について～鉄道駅から空港に事業領域を拡大します～（2026 年 6 月 2 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2026/20260602_ho01.pdf

【駅弁関連】

●フランス国鉄 初の日本の駅弁売店の開業時期について（2016 年 2 月 5 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2015/20160204.pdf

●～駅弁文化の魅力を伝える～フランス国鉄パリリヨン駅で期間限定の駅弁売店をオープンします！（2018 年 9 月 6 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2018/20180905.pdf

●～駅弁文化の魅力を伝える～JR 東日本グループとして英国初の駅弁販売を実施します！（2018 年 9 月 25 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2018/20180921.pdf

【JR 東日本豊里創生関連】

●新会社「JR 東日本豊里創生株式会社」の設立について（2026 年 4 月 28 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2026/20260428_ho02.pdf

●JR 東日本豊里創生株式会社初となる事業承継を開始します～はなまき農産株式会社の株式取得～

（2026 年 8 月 28 日）

https://www.jreast.co.jp/press/2026/20260828_ho03.pdf